

国分寺街道区間エリア「歩いて身近なショッピングとにぎわいが楽しめるまちづくり」を実現するための取組みは？

テーマ	検討内容	●これまでの協議会での意見 ◆第2回懇談会での意見
まち	生活道路（地元の人のための道路）として生まれ変わる「国分寺街道」が将来、どんな道路になったら良いと思いますか？ 例えば ①地元で親しむ道路とするために、どんな道路空間が望ましいか？ ②ぶんバスの運行ルートは？ ③道路の機能は？ ④自動車の抜け道利用や速度を抑制する工夫は？	●国分寺街道を一方通行にすることには反対する。車の速度が上がって、逆に危なくなる。 ●速度制限を厳しくすることによって、国分寺街道に車が通らなくなるのではないか。 【公共交通】◆ぶんバスは今のままのルートを走行させるのがいいと思う。 【道路機能】◆車道と歩道を明確に区分せず、歩車が共存する道路としてはどうか。 ◆現状の相互通行の機能を残してほしい。 ◆自動車交通は3・4・11号線に移行され交通量が減るので、今のままの相互通行でよい。 ◆商店街としては、一部区間だけでも南側方向への一方通行にした方がよい。 【交通規制】◆通過交通を排除したい。 ◆交通量を減らすために、車道をスラロームにしてはどうか。
土地利用	例えば ①用途地域の見直しは必要？ ②低層階への店舗化の誘導は？ ③歩行・買い物空間を創るための建物の壁面後退は？ ④店舗業種の規制は？ ⑤その他、商店街に必要なものは？	●歴史的な資源と商業が組み合わせられるようにする。 ●桃の湯を残していきたい。市内に銭湯はわずかに2つしか残っていない。 【建物用途】◆商店街が成り立たなくなるので国分寺街道沿道の用途地域は近隣商業地域のままがいい。 ◆お年寄りが集まれるような場所が商店街にあるとよい。 ◆国分寺街道沿道の店で買い物する客が利用する駐車場が欲しい。 【壁面後退】◆道路沿道に空間は必要なので、壁面後退させるアイデアはよい。 ◆壁面後退させることには賛成であるが、地権者の理解を得るのが困難だと思う。
緑・景観	例えば ①まちの緑化を進める工夫は？ ②街なみのイメージは？ ③建物や店先、看板等の色・形・デザインの統一は？ ④建物の高さの制限・統一は？	●国分寺街道を旧街道の歴史的な街なみにして、人が流れるようにする。 【植栽】◆商店街なので沿道に植栽帯は設置できないのではないか。 ◆プランター、鉢植え程度のものを、沿道側に置くよう誘導する。 【景観等】◆看板のデザイン・色を統一するなど、街なみの統一感はあったほうがよい。 ◆電線・電柱は地中化してほしい。
安全・安心	例えば ①歩行者・買い物客などの安全を確保するために必要なことは？ ②お年寄りや子育て世代などが安心して暮らせるまちに必要なことは？ ③防災・防犯性を高めるための垣・さくのルール化は？	●車の速度抑制は点・線の対策だけではなく、速度を20～30km/hに制限する範囲を定めるなどのゾーンでの対応を検討する。 【バリアフリー】 ◆お年寄り・車椅子が安全に、安心して移動できるようバリアフリー化する。
その他	※地域活性化などの検討は、第6回協議会以降のテーマとなります。	●駅からは坂道となっており、歩いて来づらい場所である。車利用で来る人も多いことに考慮する。 ●交通量が減った後の国分寺街道に学生を歩かせるようにする。学生が歩くようになれば、店にも入る。 ●商店街への買い物客や観光の人を呼ぶために自転車は必要である。シェアサイクルの駐車場を分散させて配置することや自転車放置エリアの設定などを検討してはどうか。 ●史跡を活用することにより国分寺街道のイメージづくりに役立ててはどうか。 【商店街】◆雨にぬれずに買い物できるので、坂の下から国3・4・11号線までなど、一部区間でもアーケードのある商店街になると安心できる。 ◆アーケードを設置すると、暗い場所ができることや、火災等の心配がある。

国分寺街道・国3・4・11号線重複区間エリア「駅近くであるメリットを活かした住商両立のまちづくり」を実現するための取組みは？

テーマ	検討内容	●これまでの協議会での意見 ◆第2回懇談会での意見
土地利用	例えば ①用途地域の見直しは必要？ ②低層階の店舗化の誘導は？ ③歩行・買い物空間を創るための建物の壁面後退は？ ④店舗業種の規制は？ ⑤その他、商店街に必要なものは？	【土地・建物用途】 ◆飲食店街のイメージにしてはどうか。 ◆学生が立ち寄れるような商店を誘致する。 ◆1階は店舗、2階以上の中高層階は住宅としてはどうか。 ◆駅に近いことから、用途をあまり規制せずに近隣商業地域のままで発展させていきたい。
緑 ・ 景観	例えば ①まちの緑化を進める工夫は？ ②街なみのイメージは？ ③建物や店先、看板等の色・形・デザインの統一は？ ④建物の高さの制限・統一は？	【水辺の活用】 ◆野川の水辺環境を活用する。 ◆不動橋周辺は歴史的にみても魅力がある。観光資源としていきたい。
安全 ・ 安心	例えば ①歩行者・買い物客などの安全を確保するために必要なことは？ ②お年寄りや子育て世代などが安心して暮らせるまちに必要なことは？ ③防災・防犯性を高めるための垣・さくのルール化は？	【歩行空間】 ◆道路に歩道が整備されるので、安心して歩くことができる。
その他	※地域活性化などの検討は、第6回協議会以降のテーマとなります。	